## ボーリング柱状図

調査名

都市計画道路3.4.32号線(本町田)土質 調査委託

東京都町田市本町田地内

ボーリングNo.

緯

事業·工事名

調查位置

NO.3 (NO.23+00, L=8m)

ボーリング名

東京都町田市役所 調查期間 平成11年12月 発注機関 7日~11年12月 9日東 経 ボーリン 調査業者名 主任技師 グ責任者 180° 上 北口 ハンマー TP 方 孔口標高 試錐機 D 0 - C トンビ 松平 0 +94.14m 落下用具 総掘進長 エンジン N F D = 1 0 K ポンプ 25.38m 度 向 南 孔内水位 客 議 進 深 色相相 記 試料採取 標 土 標準貫入試験 原位置試験 層 柱 深 10cmごとの 試 験 名 深試採 質 対対 N 値 打擊回数 および結果 (m) 料取 厚 状 尺 高 度 -- 0 ---/測定月日 度 度 度 0 1020 月 密稠 区 番 方 3 号法 日 (m)|10|20|30| 図 調度度 分 (m) (m) (m) (m) (m) (m) 1 m付近、黒ボク状を呈す。含水や 暗  $\frac{1}{8}$   $\frac{2}{12}$   $\frac{4}{30}$ 1.15 やすくない。 2m付近、有機質ロームとロームの 1.45 褐 混合土である。粘土化している。 35 1.7 2.15 色調は2.5mまで黒褐色を呈する か 茶 3m付近、茶褐色の粘土質ロームか 3 36 2.5 3 3.15 褐 らなる。 3.51 90.14 3 33 2.7 4.15 旧表土褐 黒ボクからなる。含水やや少ない。 4.48 非常 5m付近、混入物ほとんどない。 5.15 30 に軟 6m付近、含水やや多い。上部は色 茶 5.45 らか調やや暗い。 褐 6.15 6.5m付近、火山砂多く混じる。 30 87,74 1,70 6.45 暗 火山砂、スコリア、浮石混入。局部 2 6 30 位 7.15 的にやや固結した部分も見られる。 褐 0 Д 86.54 7.45 11 9 8.15 8 非 硬 30 27 8m付近、やや固結している。浮石 常 8.45 火山砂混入。 3 4 5 9.15 9 に 9m付近、上部よりは固結度低いが 褐 9.45 硬 局部的に固結した所も見られる。 10.00 E 1 0  $\Delta$ 03-1 2.90 3 6 30 6 10.90 11.15 粘 11.45 11m付近、粘土化した浮石が多量 31 -12 混入。含水やや多い。 懂 黄 以下、土相はほぼ同じであるが、 1 2m、13m、14mとも含水多く か 1 -13 33 3.6 45 ゆさぶると水が染み出してくる。 14.15 -14 30 2 14.45 79,24 30 15.15 軟 微細砂全体に多量混じり、砂質粘土 状を呈す。 15.45 黄 16.3m付近、黄褐色の粘土混じ か 2 16.15 -16 灰 黒褐色の腐植物、木片混じる。また 木片薄層で挟在する。 17m付近、浮石点在し、微細砂薄 層(シーム状)に挟む所もある。 暗 6 30 2 2 2 17.15 灰 76,74 17.45 粘土を塊状に混じる。また、粘土全 50 18 83.3 44 体に混じる。特に18m付近多い。 18 75.94 非 18.33 ル 18.2mから18.4m間、赤褐色 50 21 71.4 黄 19 | 26 常 ト混じり細砂 19.15 -19 で酸化著しい。 褐 1.7 19.36 局部的に固結した所もある。19m 50 20 密 27 以深、シルトを全体に混じる。 -20 20.15 な 2.30 73.64 20.35 22 11 3 50 23 シ 21.15 -21 常に ル 21.38 密な 14 50 4 24 62.5 22.15 16 20 -22 シルトを全体に混じる。 ~ 中 混 23m付近、粘土を塊状に混じる。 22.39 15 50 27 55.6 位の 24m付近、粘土の混入量が局部的 23.15 16 19 U 23 沢 に多い所がある。 n 23.42 25mから色調、暗黄灰色となる。 ~非 27 30 27 9 9 9 微 24.15 -24 常に 細 10 密な 50 23 **6**5.2 17 23 25.15 -25 砂 68.76 25.38